

高病原性鳥インフルエンザの発生止まらず!!

- ① 宮崎県の養鶏場で国内 33 例目
- ② 埼玉県の野鳥で高病原性鳥インフルエンザ確認

～年末年始においても、最大限の警戒を！！～

- ① 宮崎県の養鶏場の事例（発生日：12月30日）
 - ・農場所在地：宮崎県 小林市
 - ・飼養状況：肉用鶏 約15.4万羽
- ② 埼玉県の死亡野鳥の事例（確定日：12月30日）
 - ・死亡野鳥：フクロウ（12月23日回収）
 - ・回収場所：埼玉県比企郡ときがわ町
 - ・検査結果：高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8 亜型）検出

県内にもウイルスが既に存在していると想定し、
予防対策の点検・確認を再度お願いします

- 農場及び鶏舎出入口での車両や靴底の消毒の徹底
（消石灰の散布等による引き続きの消毒）
- 野鳥や野生動物の侵入防止対策の確認と徹底
（防鳥ネット・壁・金網等の破損箇所の修繕）
- 鶏舎毎の手袋や靴の交換
- 農場の近隣に池や沼等がある場合は、特に注意を

【参考】国内家きんの高病原性鳥インフルエンザ（疑似患畜）発生状況（12月30日現在）

○13県33事例、約479万羽

発生県：香川県(13)、福岡県、兵庫県、宮崎県(9)、奈良県、広島県、大分県、
和歌山県、岡山県、滋賀県、高知県、徳島県、千葉県※（ ）内は複数事例数

○この他、計10道県25事例から採取されたふん便、水、死亡野鳥からも高病原性鳥インフルエンザ（H5N8 亜型）が確認されています。

★家きんの健康観察をこまめに行い、異状が認められた場合は、速やかに、かかりつけの獣医師又は管轄の家畜保健衛生所へ

県央家畜保健衛生所	TEL:028(689)1200	携帯:090-7205-0895	(夜間・休日)
県南家畜保健衛生所	TEL:0282(27)3611	携帯:090-7205-1402	(夜間・休日)
県北家畜保健衛生所	TEL:0287(36)0314	携帯:090-7205-1826	(夜間・休日)